

福田せいじ ネット通信



なごや子ども市会 開催

なごや子ども市会 本会議を8月6日13:00より開催しました。メインテーマは《**大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう～届け、わたしたちの思い～**》で、子ども同士の話し合いや、被災された岩手県陸前高田市や熊本市の子どもたちへメッセージを送り、お互いを思いやる心をより一層育む機会を設けました。子ども議員が委員会(グループ)ごとに分かれて、現場視察や事前の話し合いをもとに、本会議でテーマごとに意見を発表しました。

終了後に子ども議員の皆さんにアンケートに答えてもらい、以下のような意見がありました。

- 議長、副議長の選挙が、本当の議員さんがやっているのと同じだったので、それが見られて感動した。
- 議長、副議長の選挙をして、18歳になった時の選挙の練習になって良かった。
- 陸前高田市・熊本市の子どもたちのメッセージについて、被災地の人みんなが元気になるようにとメッセージを送り、被災地の人元気になってほしい。
- 普段行く事のできないところに行けたり、知らない人と話し合えたりできたのでとてもいい機会になった。
- 市会や市の仕事を理解できたので良かったと思う。

平成28年度 なごや子ども市会



8月6日、市役所にて子ども市会の講評をさせていただきました。



7月6日、市役所にて子ども市会の参加者をくじ引きにて、抽選を行いました(75/200名)。

平成28年度なごや子ども市会 日程・項目・主な内容		
日程	項目	主な内容
7月22日(金曜日) 午後1時から午後5時	事前説明会 事前研修会(1)	・現場視察 ・正副委員長決定
8月1日(月曜日) 午後1時から午後4時30分	事前研修会(2)	・意見発表の内容の話し合い ・正副議長選挙
8月6日(土曜日) 午後1時から午後4時30分	本会議	・各委員会の意見発表 ・岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージの送付 ・熊本市の子どもたちへのメッセージの送付 ・記念撮影

柴田水処理センター公開イベントに参加しました

7月29日、柴田水処理センターの汚泥処理施設を見学しました。地域の皆様に下水道の役割などを理解していただき、身近なものに感じていただくために、一般公開を実施しました。子どもたちも多数参加され、**夏休みの宿題課題になるなど大変喜んでいただきました。**



9・1 防災の日

防災の日である9月1日、平成28年度なごや市民総ぐるみ防災訓練の一環として、南海トラフ巨大地震を想定した災害応急対策図上訓練に参加しました。災害対策本部は発災時、市長をはじめ市幹部職員のみならず、自衛隊、警察等の関係機関が一同に集まり、情報収集に当たるとともに、災害対応の重要な意思決定を行う極めて重要なところであります。しかし、**本市の災害対策本部室の面積は96㎡と、横浜市の284㎡や京都市の230㎡など他都市と比べても非常に狭いため、私が昨年、防災危機管理局に対し「災害対策本部を機能強化すべきである」と提言した結果、今年度は災害対策本部の機能強化に向けた調査費を確保しました。**南海トラフ巨大地震はいつ起きてもおかしくない。**災害対策本部は極めて重要であるため、調査結果を踏まえ、早急に機能強化に取り組んでいただきたいと訴えました。**

市全体の被害状況・対応指示が、こんな手狭では無理です！



机の間隔が狭い為、報告連絡がしづらい！



中部地方整備局
自衛隊・愛知県警
中部電力
東邦ガス・が
10～15名入るので狭い！



ひとり親家庭の子ども居場所づくりモデル事業を推進

夏休み期間 ひとり親家庭の小学校5年生～中学校3年生を対象に(上記の兄弟姉妹及び友達も利用可)
子どもたちが通いやすく、過ごしやすい場所を提供しました。
(期間) 7月21日～8月31日まで
(定員) 15名 (利用料) 無料
(実施会場) 中区 中川区

